

# みどりみらい 2nd SEASON ぐんじとしのりの議会報告

2005/02/14 Vol. 51 西の原 2-3-6-104 TEL/FAX 45-8362  
E-MAIL ID / mmirai@kitemachi.com

## 印西市議会/平成 16 年第 4 回定例会報告 ( 6 ) ～ 印西市の教育施策を語る ( 4 )

いつもお世話になっております。印西市議会第 4 回定例会 ( 12 月議会 ) は、12 月 17 日 ( 金 ) までの会期で行われ、閉会しました。今回は、12 月議会の最後の報告です。

### 議案審議とその結果 ( 3 )

議案第 4 号 「印西市教育センター」の設置及び管理に関する条例」の制定について

( 結果 / 可決 ・ ・ ・ 私も賛成しました。 )

( 設置場所 ) ( 総称 ) そうふけふれあいの里 ( 旧 草深小学校 ) 3 階全フロア

( 条例制定の趣旨 ) 新しい時代に対応した印西市の特色を生かした教育を展開するため、教育に関する諸問題についての調査、研究および開発の場として、また、教育研究の普及、教育情報の収集・活用、教育相談活動及び適応指導の場として、旧草深小学校に教育センターを設置し、学校への新たな支援活動として、本市教育の充実・発展に資することを目的に条例制定するもの。

( 教育センターの役割 ) 次代を担う子供たちの学校教育における様々な課題に対応した取り組みをはかるため、この教育センターを印西市教育の発展の情報発信ならびに研究開発の拠点施設と位置付け、学校教育のより一層の向上をはかる。

### ( 教育センターの主な事業 )

教育課題調査・研究・開発事業

自然科学体験学習事業

各種研修会の開催事業 ( 教職員の指導に関する課題や現代的な課題に応じた各種研修会を開催。 )

資料収集・活用、教育広報事業

教育相談事業 ( 電話相談も併せて実施 )

適応指導教室事業 ( 市内小中学校の不登校児童・生徒に対して学校復帰への足がかりとする。 )

### ( ぐんじとしのりより市民の皆様へ )

私が幼少期を過ごした東京都足立区では 30 年以上前から「教育センター」があり、5 階建てで最上階には、「プラネタリウム」があり、中学生までは無料で見ることができました。5 階以外では、会議室があった程度しか覚えていないのですが、子供ながらに「何か教育について足立区では、やっているのだな。」と思っていました。東京都足立区に遅れること 30 年で印西市にも教育センターがやっとなことを歓迎するのですが、今回の議案提案について、以下の点を印西市に問いました。

#### - 教育センターを使用できる対象者には市民を含むのか？

( 回答 / 教育長 ) 職員の研修・研究として考えている。

( ぐんじとしのりの考え ) 市民が気軽に立ち寄り、教育に関する情報を収集すること、市からは情報を提供することが可能な場所にすべきである。市民に開かれた教育とすべきである。

#### - 学校教育 = 教育センターという発想か？

( 回答 / 教育長 ) その通りです。

( ぐんじとしのりの考え ) 生涯教育 / 社会教育も教育センター事業に盛りこんで考えるべきではないか？先進市では学校だけでなく、関連施設 ( 図書館、保育園、学童保育所、児童館等 ) との連携もはかっているの、条例の制定趣旨をもういちど考えるべきです。

## 平成 15 年度決算認定にあたって

9月議会にて、継続審査になっていた平成 15 年度各会計\*歳入歳出決算認定は、決算審査特別委員会にて、審査され、賛成多数で認定すべきものとされ、本会議で採決の結果、認定されました。

\* 印西市の予算 / 決算は以下の会計に分かれ、審議認定されます。

(括弧内は平成 15 年度の決算認定額)

- 一般会計 歳出額 (決算額 193 億 8696 万円)
- 国民健康保健特別会計 歳出額 (決算額 32 億 5239 万円)
- 老人保健特別会計 歳出額 (決算額 30 億 3247 万円)
- 介護保健特別会計 歳出額 (決算額 13 億 1951 万円)
- 下水道事業特別会計 歳出額 (決算額 17 億 9620 万円)
- 水道事業会計 収益的歳出額 (決算額 4 億 8347 万円)

決算は、9月 - 12月議会に審議認定され、予算は3月議会にて審議認定されます。

(ぐんじとしのりより 市民の皆様へ)

今回の決算認定に、私は以下のような質問を決算特別委員会に対して行いました。

質問項目 /

1. バランスシート、行政コスト計算書 キャッシュ・フロー計算書、これらについてどのような審査がされ、どのような評価がされたのか?

2. 平成 15 年度予算編成にあたっては、「従来の考え方を参考としつつも、原点に立ち返って厳格な見なおしを実施し、歳入、歳出について検討していくこととする」というくだりがあり、歳出面では、市の基本計画、実施計画に基づいた計画行政を実施するうえでも実施事業の厳選や維持管理費の精査、各種団体への補助金・負担金について見なおしを行い、限りある財源で有効かつ効率的な成果が得られるよう予算を編成する。」このような旨の記載がある。

そこでお聞きしたいのは、決算委員会のなかで、実施事業の厳選や維持管理費の精査、各種団体への補助金・負担金について執行部はどのような見なおしを行ったか、報告はあったか。

今回の質問については、決算特別委員会では、「そのような質疑はなかった」旨の回答を行いました。充分に行われていないようなので、決算審査に疑義が残ると考え、賛成しませんでした。(一部賛成) (いずれも質問も、今月末から開催される3月議会にて審議される「予算審査」に繋がるものです。平成 15 年度に行われた事業の評価について計画とどのように変わってきたか、期待された効果が出ているのか等々、また財務分析をするための資料は作成されているが、どのように活用されているのか? これらを委員会では追求すべきでした。勿論、これらの作業は執行部の仕事です。しかし、「仕事をきちんとしているか」どうかを委員会としては追求すべきでした。

## 印旛高校の移転について

2月10日(木曜日)に印西市議会高校問題協議会が開催され、「高校問題の現況について」、市長以下執行部からの報告と議員からの質疑が行われました。

(現在、千葉県では「千葉ニュータウン地区高校整備事業(印旛高校移転事業)」について、「千葉県大規模公共事業等事前評価自己評価調書」を公表し、県民からの意見を募集しております。私は、印旛高校のニュータウン移転については「印西市民の意見を尊重し進めるべき」と考えておりますが、移転先が当該用地の取得について今まで市議会でもめてきた印西消防署牧の原分署(ジョイフル本田脇)の西側464号線沿いの市有地\*である事を前提として、これまでの経緯を踏まえながら、市民の皆様へ情報を提示し、皆様のご意見をお聞きしながら、議会での審議していきたいと思っております。)

\* 市有地への移転要請なので、高校移転は「県に土地を売却するという」印西市議会の議会議決(9月議会になろうと思っております。)を経ての最終決定となります。

この紙面へのご意見に限らず、市政全般へのご提言、ご批判、皆様からのご相談はいつでも承ります。あるべき市政の姿を求めて皆様と手を携えていきたいと思っております。 ぐんじとしのり